

ほんじょ

<http://www.honjyo.or.jp>



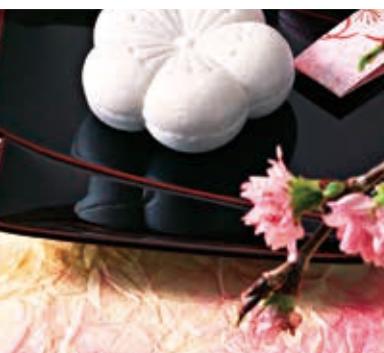
公益社団法人 本所法人会

公益社団法人本所法人会 墨田区業平1-7-12 電話(3622)1090 発行者・佐生勝英 編集・広報委員会 大石恭寿・下村 彰 印刷・(株)東京アート印刷所



春、目覚める季節 チャレンジのとき

p2 |企業訪問
p4 |女性部会新春講演会
|青年部会新春講演会
|源泉・税法
|研究部会
|公開研修会



春、目覚める季節 チャレンジのとき



p5 |チャリティ音楽会
|ほんじょ
|隠れ名所巡り
p6 |第5・第6グループ
|合同下町落語会



p7 |通常総会のご案内
|本所法人会
|平成29年度
|主要研修事業等
|ご案内



p6 |チャリティ
|餅つき大会
|伝統芸能
|寄席鑑賞会



春
2017
Spring
平成29年4月発行

企業訪問

厳しくやさしい下町の人々が支えてきた錦糸町を、
誰もが楽しめる、安心安全な街に！

山田家 代表取締役社長 山田 昇さん



は元にありますか
らね。昔から父は機を見て
のではないでしょうか？

——かわいらしく狸や太鼓の形は
先代の発案ですか？

浅草には觀音様というわかりやすいシンボルがある。では、錦糸町は？
父が漫画家で江戸文化研究の第一人者、宮尾しげをさんに尋ねたところ、本所七不思議という江戸時代の不思議話があるという。そこで錦糸町駅南口が舞台だたとされる「置いてけばにはじめたのが人形焼きの生産販売です。

父の奉公時、鶏卵の卸先に浅草の人形焼き店があり、相当羽振りがよかつたみたい（笑）。昔は今のように卵や

下町の人々の厳しさに
商売の基本を学ぶ

——リーズナブルな価格もうれし

——墨田区一の繁華街、錦糸町で人形焼きを販売する「山田家」の代表取締役社長、山田昇さんにお話を伺います。創業は昭和26年とお聞きしています。

元は鶏卵問屋です。親が戦前浅草にあつた鶏卵問屋に奉公していました。独立して両国で開業後、錦糸町へ移転。その後、鶏卵問屋とともに

浅草には觀音様というわかりやすいシンボルがある。では、錦糸町は？
父が漫画家で江戸文化研究の第一人者、宮尾しげをさんに尋ねたところ、本所七不思議という江戸時代の不思議話があるという。そこで錦糸町駅南口が舞台だたとされる「置いてけばにはじめたのが人形焼きの生産販売です。

父の奉公時、鶏卵の卸先に浅草の人形焼き店があり、相当羽振りがよかつたみたい（笑）。昔は今のように卵や

下町の人々の厳しさに
商売の基本を学ぶ

——リーズナブルな価格もうれし

いポイントですが、なんといつても飽きのこない餡としつとりした生地が人気です。味の秘密はなんでしょう？

餡は北海道産小豆と質のよいザラメ、アルカリイオン水を使用して上品な甘さに仕上げています。生地には奥久慈卵を使用。卵黄は生地にコクを与え、卵白は生地をふんわりさせます。さらにハチミツを加えることで、甘く香ばしい香りに。下町のお客様は厳しいですからね。1. おいしく 2. 安い 3. 大きい この3つが満たされないと認めてくれません。逆にこの3つを守つていれば、お客様は決して浮気しない。

下町の人の厳しさはやさしさの裏返し。この3つを守つてきたからこそ、モノの価値の変化、バブル景気やリーマンショックなど、大きな経済変動のあつたこの60年を生き抜いてこれたと思います。



人形焼は、餡いり、餡なしを1つずつから購入できる

貢献も有名です。錦糸町駅南口で夜間パトロールをされているとお聞きしました。

ここ数年推し進めてきた念願の「客引き防止条例」が、昨年11月に制定されました。墨田区内では、悪質な客引き行為には罰則が適用されます。条例というものは制定されればみんなが言うことを聞く、ということではありませんから、

現在、地域の仲間で錦糸町駅南口をパトロールしています。おかげさまで、錦糸町駅南口は歩きやすい街になりました。これは利用者のためだけでなく、地元を愛するオーナーが経営する飲食店の売上にも貢献しているはずです。

「客引き防止条例」制定に尽力、地元の力で街をよりよい場所に

私は墨田区商店街連合会、墨田区商店街振興組合連合会の代表を務めていますが、街の街灯や防犯カメラの一部は商店街の会費や助成金で賄っています。街に地元を愛する店舗がなくなるというのは、街の安全を第一に考える人たちがいなくなるということなんです。

私たちが子供の頃に比べ、墨田区、特に錦糸町は大きく変化しました。これから街としての展望をお

聞かせください。

東京スカイツリー、江戸東京博物館、すみだ北斎美術館、2018（平成30）年には刀剣博物館も開館予定

で、今後、墨田区により注目が集まるでしょう。どこに勤めているの？ どこに住んでいるの？ と聞かれたときに、胸を張つて「墨田区」と言えるような街にしなくては。

錦糸町は東東京の有数の繁華街。あらゆる人が訪れて楽しめる街にしなくてはなりません。お子さん連れでも遊べる場所がある、おじさんが楽しく酔っ払える場所がある。誰が訪れても嫌な思いをさせない街にどうすればいいか、この地で生きる私たちが考えていかないといけません。

墨田つていいな、錦糸町つて楽しいな。そう感じてくれる街にするために、これからも活動していきます。

コラム

**大塚
アイズ!**

同じ地元の人間でも、誰もが地域活動をするわけではありません。「みんなができるわけではない、できる人がやればいい。自分の街を住みやすい、愛される街にしたい、それだけです」と言い切る強さ。今後の錦糸町が楽しみです。

山田家

錦糸町駅南口に構える昭和26年創業の人形焼きの老舗。直木賞作家、宮部みゆき氏もこの人形焼きの大ファン。大手百貨店からの出店依頼が引きも切らないが、「目の届く範囲で、間違いのない作り」にこだわり、現在、直営店2店と商品を卸す区内の商業施設2カ所の4カ所でのみ購入できる。代表の山田氏は錦糸町駅南口で36年続く「すみだ錦糸町河内音頭大盆踊り」の発案者である。

墨田区江東橋3-8-11 Tel03-3634-5599
<http://yamada8.com/>



撮影／菅沢健治



五味 和之

すみだ北斎美術館学芸員。
大正大学卒業後、武蔵野女子学院中学校、高等学校講師、墨田区教育委員会文化財保護指導員を経て、同館学芸員に。

文化2年（1805）46歳頃になると読本挿絵に力を注ぎ出し、名も葛飾北斎を名乗るようになる。55歳の時に『北斎漫画』初編を刊行。初めは1編のみの予定だったが、多くの弟子や職人たちから支持され、その後不定期に刊行。最後の第15巻が刊行されたのは、なんと北斎死後の明治11年（1878）のことである。天保2年（1831）72歳の時に『富嶽三十六景』の刊行が始まり、風景画の大ブームを巻き起こし、江戸の人々の間に旅行をすることが定着していく。嘉永元年（1848）89歳になつて転居回数が93回にもなつた、というが同2年（1849）90歳の正月、最後の肉筆画を描くが体調を崩し、4月18日浅草で死去した。浅草の誓教寺に葬る。『葛飾北斎伝』によれば、棺は粗末なものであったが、身分の高い武士が百人ほども誓教寺へ赴いた。かつて裏店から身分のある武士に見送られた葬礼はなかった、と記されている。北斎には娘お栄葛飾應為をはじめ、葛飾派の双璧と呼ばれた踏齋北馬、魚屋北溪のほか、生涯に私淑者・弟子は全国に200人はいたというが、北斎の死とともに葛飾派は衰退した。派閥衰退の理由としては、①後継者が育たないほど、北斎の個性と才能が人間離れしていただけ。②弟子の身分が武士から町人まで多岐にわたったため、統率できない。③手本を多く残し、誰でも描けるようにしてしまつていたため。等々が考えられる。また、本所の地が北斎のようないい才能を生み出す土壤であつたことも大事なことである。その理由としては、①本所の地がニユータウンだったため、武士や町人が混在して暮らしていたため、身分制の壁が薄かつたこと。②両国橋を挟んだ付近帯は、全国から人が集まる江戸文化の中心であつたこと。③身分によつて集まる情報量に差はあるが、それが蓄積され、誰でも知ることができた環境となつていたこと。等々をあげることができます。

**すみだ
北斎美術館
開館記念**

偉人 北斎
～芸術を極めた努力と熱意～

～その2～

本所法人会活動
部 会

女性部会新春講演会

平成 29 年 1 月 24 日（火）
東武ホテルレバント東京

講師に「博多の歴女」白駒妃登美氏をお迎えし「歴史が教える日本人の生き方」をテーマに講演会を開催。氏の体験を通じ説得力のあるお話に、皆さん感動されました。懇親会では、バリトン歌手・青木海斗氏の迫力ある歌声とバイオリン、キーボード演奏の高級感漂う雰囲気の中でお食事をいただきました。



青年部会 新春講演会

平成 29 年 1 月 31 日（火）
両国ビューホテル

本所法人会活動
部 会



本所税務署 清治 悟署長を講師に
お迎えし、「お酒のお話」と題し、ご
出身の秋田の地酒のお話をからめて
「お酒」にまつわる種々のお話をいた
だきました。

本所地域
プラザ BIG
SHIP 多目
的ホールに
て、公開研修
会を開催い
たしました。

第 1 部は、税にまつわるよもやま話と題し、入社、退社に関わる税務手続きや住民税の手続き等について本所税務署 法人課税第 2 部門の重松上席様にご説明頂きました。また、法人課税第一部門 土井審理官様には、マイナンバー制度による申告書記載への注意点やふるさと納税等についてご説明頂きました。

第 2 部は、お笑い芸人 ぴろきさんをお招きして、ウクレレ漫談を楽しみました。

本所法人会活動
部 会

源泉・税法研究部会 公開研修会

平成 29 年 2 月 13 日（月）
本所地域プラザ BIGSHIP





本所法人会活動

チャリティ音楽会

平成29年2月14日(火)
すみだトリフォニーホール 小ホール

恒例になりました、すみだトリフォニーホール小ホールでのチャリティ音楽会は、バレンタインデーに開催され、バレンタインライブと称し、スペニッシュギターユニット「ドンアルマス」(桜庭伸弘氏・谷島リキ氏)をお迎えし、開催いたしました。結成10周年を過ぎ、より磨かれたフラメンコの情熱、ブルースの哀愁、ロックの激しさが融合した独創的な演奏と曲の間のお話に魅了されました。

なお、当日の入場料・募金合計は153,731円になり、地元墨田区社会福祉協議会に3月16日付で寄付されました。当日参加者200名。



ほんじよ
隠れ名所巡り

その七

牧野家墓所 (墨田区登録史跡)
雪中庵関係石碑群 (墨田区登録有形文化財)

墨田区千歳2丁目1番16号 要津寺(ようしんじ)内



(墨田区教育委員会より)

牧野家墓所は、区内の数少ない大名墓の一つです。代々旗本として仕え、五代将軍徳川綱吉の時に成貞が御用人に取り立てられ、閔宿藩主となりました。要津寺は、成貞が下屋敷の一部である現在地に再興、成貞寺としましたが、父成儀の戒名から要津寺と改称しました。

雪中庵とは、芭蕉三哲の一人である服部嵐雪の庵号です。三世雪中庵を繼いだ大島蓼太(りょうた)は深川芭蕉庵に近い当寺の門前に芭蕉庵を再興しました。これにより、当寺は雪中庵ゆかりの地となり、天明年間の俳諧中興期には拠点となりました。

当寺には蓼太によって建てられた嵐雪と二世雪中庵桜井吏登(りとう)の供養塔や「雪上加霜」と銘のある蓼太の墓碑、四世雪中庵完来から十四世双美までの円形墓碑、宝暦13年(1763)蓼太建立による「芭蕉翁佛塚(おもかげつか)」安永2年(1773)建立の芭蕉「古池や蛙飛びこむ水の音」の句碑、天明2年(1782)建立の「芭蕉翁百回忌発句塚碑」などがあります。また、親子ともに無差別に犠牲になってしまうような過ちが二度と起こらないようにと願つて建立された、第二次世界大戦の犠牲者をお祀りした子供を連れた平和地蔵尊もあります。



第5・第6グループ 合同下町落語会

平成29年1月26日（木）
東武ホテルレバント 東京

本所法人会活動
グループ

は、合同で地元地域の皆様に楽しく参加いただけた行事として、昨年に引き続き、下町落語演芸会を企画いたしました。

当日は、三遊亭竜楽師匠、檜山うめ吉師匠、をお迎えし、落語と唄と踊り演芸を楽しんでいただきました。

また、当日は募金箱を設置し、参加者に寄付を募ったところ、合計で81,300円が集まり、墨田区社会福祉協議会に寄付をいたしました。

第5・第6グループ

本所法人会活動

伝統芸能 寄席鑑賞会

平成29年3月17日（金）
上野鈴本演芸場



恒例になりました、「寄席鑑賞会」は今年も定員いっぱいのご参加をいただき開催されました。上野鈴本演芸場の夜の部を借り切り落語、奇術、漫才等伝統芸を楽しみました。

チャリティ餅つき大会

平成29年4月1日（土）
さくらまつり 公益法人PRコーナー

本所法人会活動

今年で22回目を数えます「チャリティ餅つき大会」は時折小雨の降るあいにくのお天気でしたが、日本相撲協会錦戸部屋から将来有望な若手力士2名（トウルボルド様・モンゴル出身）、白井様にもお手伝い頂き、用意したお餅は完売いたしました。

当日の売上金及び募金合計82,508円はすべて墨田区社会福祉協議会に寄付されます。



本所法人会活動

第5回通常総会のご案内

一・平成29年5月23日(火)

受付

午後3時30分

開会

午後4時

一・東武ホテルレバント東京 4階「錦」

(墨田区錦糸1-2-2)

一・次 第

第1部 総 会 午後4時～5時

第2部 臨時理事会 午後5時～5時30分

第3部 表彰式 午後5時30分～6時

第4部 講演会 午後6時10分～6時40分

第5部 懇親会 午後6時50分～

※懇親会費…1名 5,000円

ご出席の方は所属支部長さん、または事務局へご連絡ください。
※次第は変更する場合がございます。実際のご案内をご確認ください。

本所法人会活動

本所法人会
平成29年度主要研修事業等ご案内

日時	事業名	開催場所	日時	事業名	開催場所
5/11	決算法人説明会	法人会館	9/13	会社取引をめぐる税務説明会	法人会館
5/23	公益社団化第5回通常総会	東武ホテル レバント東京	10/11	新設法人説明会	法人会館
6/8	一日でわかる経理の仕組み講座	法人会館	10/18	源泉徴収説明会	法人会館
7/6	決算書の見方講座	法人会館	11/8	決算法人説明会	法人会館
7/18	新設法人説明会	法人会館	1/17	決算法人説明会	法人会館
7/20	決算法人説明会	法人会館	1/18	新設法人説明会	法人会館
7/28	消費税申告書の書き方講座	法人会館	2/27	チャリティ音楽会	トリフォニー 小ホール
9/6	決算法人説明会	法人会館	3/16・19	決算法人説明会	法人会館

※ご出席希望の方は、法人会事務局までご連絡ください。(未加入法人の場合一部有料になります)

平成29年度 税務職員採用試験のお知らせ

Pride of the Specialist～公平な世の中を創る、志～

適正・公平な課税の実現を、我々と一緒に目指してみませんか。

人事院では、下記のとおり「平成29年度税務職員採用試験」を行います。
興味のある方は、税務署までお気軽にお問い合わせください。

記

- 受験資格**
- 平成29年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び平成30年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
 - 人事院が上記1に掲げる者に準ずると認める者

申込手続

1 申込方法

インターネット申込み

人事院ホームページ上の申込専用アドレスをご利用ください。

<http://www.jinji-shiken.go.jp/jukan.html>

2 受付期間

平成29年6月19日（月）～平成29年6月28日（水）【受信有効】

3 受験案内交付期間

平成29年5月9日（火）～平成29年6月28日（水）
9時～17時（土曜日及び日曜日を除く。）

4 受験案内交付場所

東京国税局又は各税務署若しくは人事院各地方事務局（所）

（注）人事院ホームページからもダウンロードすることができます。

<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

試験日

第1次試験 平成29年9月3日（日）

第2次試験 平成29年10月11日（水）～平成29年10月20日（金）のうち指定された日時

問い合わせ先

本所税務署総務課 TEL：03-3623-5171（内線103）